



第1回イスラエル関連情報連絡会議

【日時】 令和5年10月18日(水) 午前10時00分から

【場所】 災害対策本部室(第2庁舎3階)

【参集範囲】 知事(※オンライン出席)、副知事、輝く鳥取創造本部長、総務部長、危機管理部長、生活環境部長

【目的】

情報共有と今後の対応の確認

【内容】

- 1 本県関係在留邦人の状況
- 2 県の対応状況等

1 本県関係在留邦人の状況

○アミエル 正子（まさこ）氏（鳥取市出身 60代）

10月17日、本人より連絡により確認。ご本人と県は連絡が取れる状況、周辺は直ちに避難が必要な状況ではなく、現時点で帰国の意思は無し。

○末広 亮（すえひろ りょう）氏（神戸市出身 40代）

※とっとりふるさと大使（平成20年10月委嘱）

（有名料理人として本県食材のPRに多大な貢献）

10月16日、本人より連絡により確認。ご本人は県は連絡が取れる状態で、周辺は直ちに避難が必要な状況ではなく、現時点で帰国の意思は無い。

※現在詳細確認中の事項もあり、実状に即した対応を行ってまいります。

2 県の対応等

1 イスラエル関連情報連絡会議の設置

緊迫しているイスラエル情勢に係る情報共有及び県の対応等の確認を目的とした「イスラエル関連情報連絡会議」を令和5年10月14日(土) 午後10時に設置。

※一部報道によるとガザ地区において日本時間14日午後4時から人道回廊が設置されたが、同日午後10時には撤去され、情勢の一層の緊迫化が見込まれるため、同午後10時に連絡会議を設置。

2 全庁横断による体制設置

輝く鳥取創造本部	<ul style="list-style-type: none">・ 相談窓口の設置・ 国との連絡・調整・ 避難希望者との調整
危機管理部	<ul style="list-style-type: none">・ 24時間体制での情報収集
生活環境部・総務部	<ul style="list-style-type: none">・ 住宅確保（県営住宅、職員住宅）・ 生活用具（家具・家電等）の準備

2 県の対応等

3 当面の活動方針

- ・情報収集を24時間体制で実施
- ・相談窓口(とりネット特設ページ内に連絡先を記載)で避難希望者や家族等から相談受け付け
 - ＜イスラエル在留本県関係者相談窓口＞
 - 担当課:観光交流局 交流推進課
 - 電話:0857-26-7079 メール:kouryusuishin@pref.tottori.lg.jp
- ・鳥取県関係者とホットラインを構築し、帰国される場合など支援が必要な場合には、関係機関と連携するとともに、必要に応じて情報連絡会議を招集するなど、機動的に対処
- ・イスラエル情勢に関する情報等について、県ホームページなどに特設ページを設けて随時掲載

県民へのメッセージ

本県出身者が帰県された場合、平穏に暮らせるよう、温かい応援の気持ちを持って支えていただきますようお願いいたします。

また、差別的な言動は厳に慎んでいただきますようお願いいたします。